

第8回ぎんぎんセミナー

テーマ：再処理における基礎・基盤技術ならびに廃止措置への応用

議長：山村朝雄（東北大学准教授）

1. 日時：2016年8月22日（月）－8月23日（火）の2日間

2. 場所：青森原燃テクノロジーセンター

<http://www.agtcinc.co.jp/facilities/trainingroom.html>

〒039-2664 青森県上北郡東北町字乙供 58 番地

TEL.0175-63-4680（代） FAX.0175-63-4681

3. プログラム

<1日目>

14:00-14:10 開会挨拶

14:10-14:35 1. 「モリブデン同位体の化学的分離法に関する基盤研究」

立花 優（長岡技術科学大学）

14:35-14:50 討論（1）

14:50-15:15 2. 「超臨界直接抽出法（仮）」

柿木 浩一（三菱重工）

15:15-15:30 討論（2）

15:30-15:45 休憩

15:45-16:10 3. 「f 元素認識・高度分離用配位子の開発と錯体構造制御による
化学種分離アプローチへの挑戦」

中瀬 正彦（原子力機構）

16:10-16:25 討論（3）

16:25-16:50 4. 「高温におけるウラン酸化物と金属成分との反応挙動（仮）」

秋山 大輔（東北大学）

16:50-17:05 討論（4）

17:05-17:30 5. 「燃料デブリ性状把握および処置技術開発」

池内 宏知（原子力機構）

17:30-17:45 討論（5）

18:00-20:00 夕食・総合討論（1）

20:00-21:00 二次会・懇親会

<2日目>

9:00-9:25 6. 「再処理工場の保障措置」

野口 佳彦（日本原燃）

9:25-9:40 討論（5）

9:40-10:05 7. 「再処理事業所における核セキュリティ」

熊谷 一規（日本原燃）

10:05-10:20 討論（6）

10:20-10:30 休憩

10:30-11:00 総合討論（2）

午後： 日本原燃見学会（別紙参照、希望者）

4. 定員、参加費と交通

(1) 定員

- 会場の都合で 30 名程度といたします。
- 先着順で受け付け、定員になり次第締め切ります。

(2) 参加費

- 参加費
一般 正会員/シルバー会員：3,000 円（不課税） 非会員：4,000 円（税込）
学生 無料
- 宿泊費 8,000 円（22 日夕食代および 23 日朝食代含む。税込）
※夕食代には懇親会参加費が含まれます。
- 昼食 500 円（23 日ツアー参加者のみ。税込）

(3) 交通

- 三沢空港。車 40 分。
- 七戸十和田駅。車 15 分。
- 八戸駅→三沢駅（青い森鉄道 570 円）。車 30 分。
- 八戸駅→乙供駅（青い森鉄道 920 円）。徒歩 20 分。
※日本原燃からの移動手段は参加人数、行き先に応じて決定します。

5. 参加申し込み及び問い合わせ

- 下記の項目を明記し、E-mail でお申し込みください。
①氏名 ②所属 ③会員区分（正会員・学生会員・シルバー会員・非会員・学生非会員） ④連絡先
TEL・E-mail ⑤日本原燃サイト見学ツアー参加有無（参加の場合には、別添に記載してある情報
も含めて締め切り日までにご提供ください。）
- 締め切り ~~7月29日（金）~~ 8月5日（金）
- 連絡先
岡村 信生
日本原子力研究開発機構
E-mail: okamura.nobuo@jaea.go.jp

6. 学生参加者への交通費補助

- 学生参加者にはセミナー参加にかかる交通費を補助することができます。交通費補助を希望する方は参加申し込み時にご連絡ください。
- 自家用車を利用した場合は、旅費を補助することはできません。
- 補助人数は 5～10 名程度、補助額は 1 名あたり 3 万円を上限とする。
（人数及び補助額は、応募者数等に応じて変更される可能性があります。）
- セミナー終了後、速やかに領収書等を提出いただきます。
（提出いただく書類の詳細は、申し込んだ後にご連絡させていただきます。）

7. 議長からのお願い

本セミナーの主旨は、「再処理の、純に技術的な中味について、率直かつ横断的に、時間的な制約をあまり気にせず徹底して討論を行うこと」にあります。皆様のご理解とご協力をお願いする次第です。

8. 発表等の要領

- スライドはコンピュータからプロジェクタで投影する。

発表を円滑に進めるため、基本的に、ファイルを予め email 等で岡村宛てに送っていただき、事務局が用意する PC で投影します。

スライドは PowerPoint で作成してください。一般的なフォントを用いてください。

当日にデータを受け渡す場合には、USB スティックで行うこととなります。

また、御自分の PC を持ち込んで使用する場合にはその旨御連絡いただければ幸いです。

- 資料を配付する。

資料は発表者が人数分を用意してください（部数は後日連絡させていただきます）。

- フォーマットはフリーとします。

以上

(別紙)

日本原燃サイト見学ツアーについて

ぎんぎんセミナーの青森開催にあわせ、日本原燃㈱の施設を巡るツアーを開催いたします。六ヶ所原燃PRセンター、再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、低レベル放射性廃棄物埋設センターを約3時間で見学するコースです。

核燃料サイクルの中核施設を是非この機会にご覧ください。

日本原燃見学ツアーへ参加を希望される方は、①氏名（フリガナも必須）、②性別、③血液型（分かる範囲でRH+/-の情報も）、④生年月日、⑤国籍及びパスポートNo（外国人のみ）、⑥所属（会社名、学校名等）・役職（学生は学年）、⑦現住所（身分証明証と同一であること）、⑧電話番号の情報を事前登録のため、ご提出ください。①～⑧の内容を確認した上で、別途、ご提出いただく書類をご案内いたします。なお、参加申し込みの締め切り日までに、上記の情報を全てご提供いただけない場合には参加できなくなることもありますのでご注意ください。

ツアーで施設に立ち入るために必要となる身分証明証は、以下の通りです。当日、必ずご持参いただけますようお願いいたします。

- 運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード（写真付）、外国人登録証明書のうち1点
又は
- 住民票、健康保険証、年金手帳のいずれか2点の組み合わせ

< 予定行程（案） >

12:40 テクノロジーセンター発（バス）

13:30 日本原燃着

13:40 見学開始

16:00 見学終了

日本原燃発（バス）

→三沢空港（16:50 ころ）→三沢駅（17:00 ころ）

【参考（2016年7月12日時点）】

三沢空港→羽田空港：19:00 発（JAL158）

三沢駅 →八戸駅：17:17 発、18:13 発